

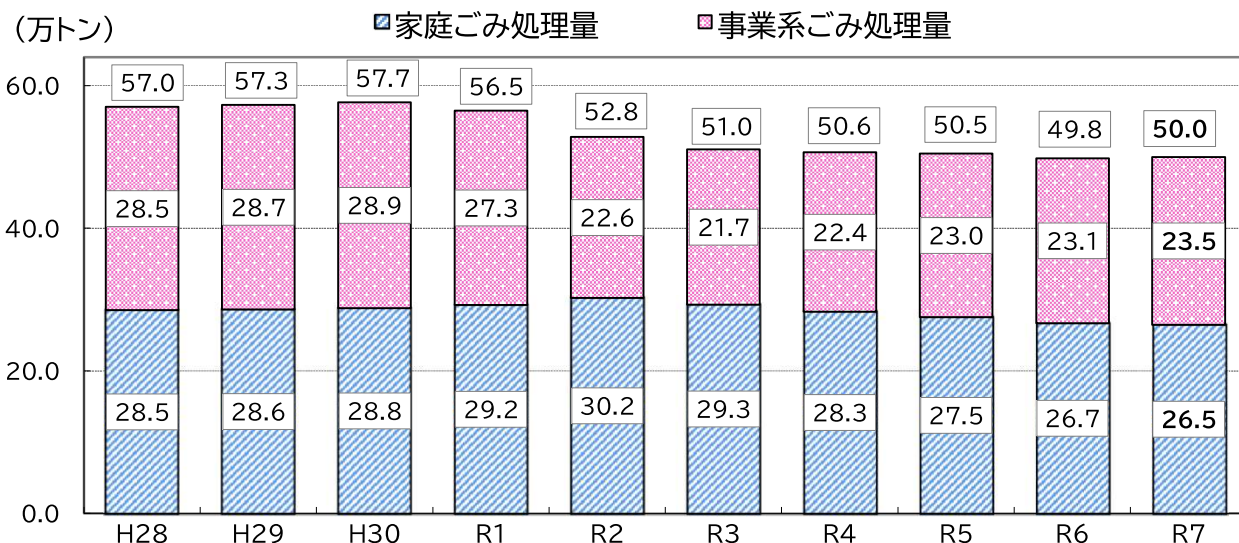
令和 7 年度 決算に係る参考資料

	頁
1 ごみの処理量の推移	2
2 温室効果ガス排出量の状況	3
3 再生可能エネルギーの導入状況など	4
4 環境の状況	5
5 ファンドの概要	8
6 補助金等の支出状況	10

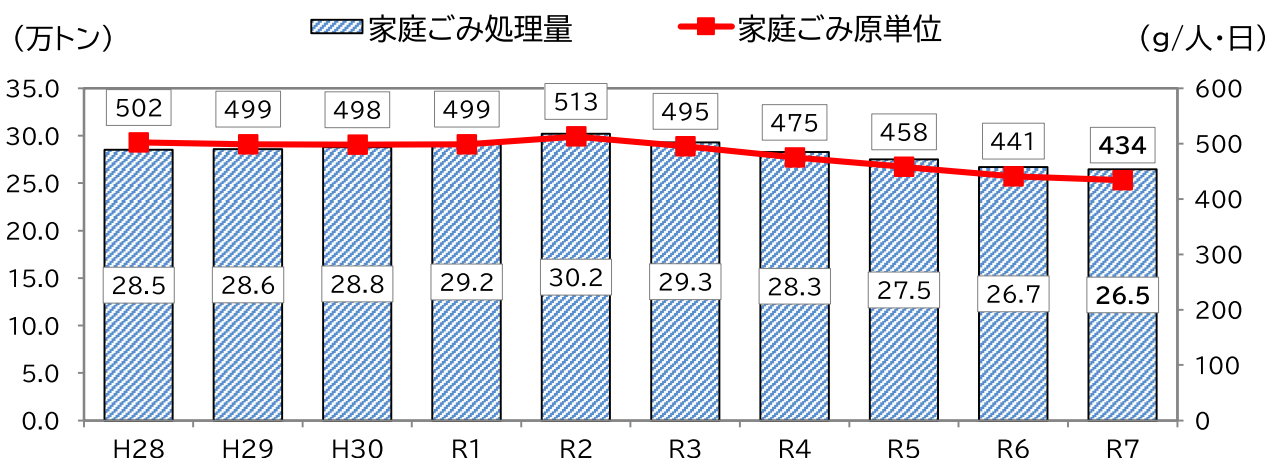
環 境 局

1 ごみの処理量の推移

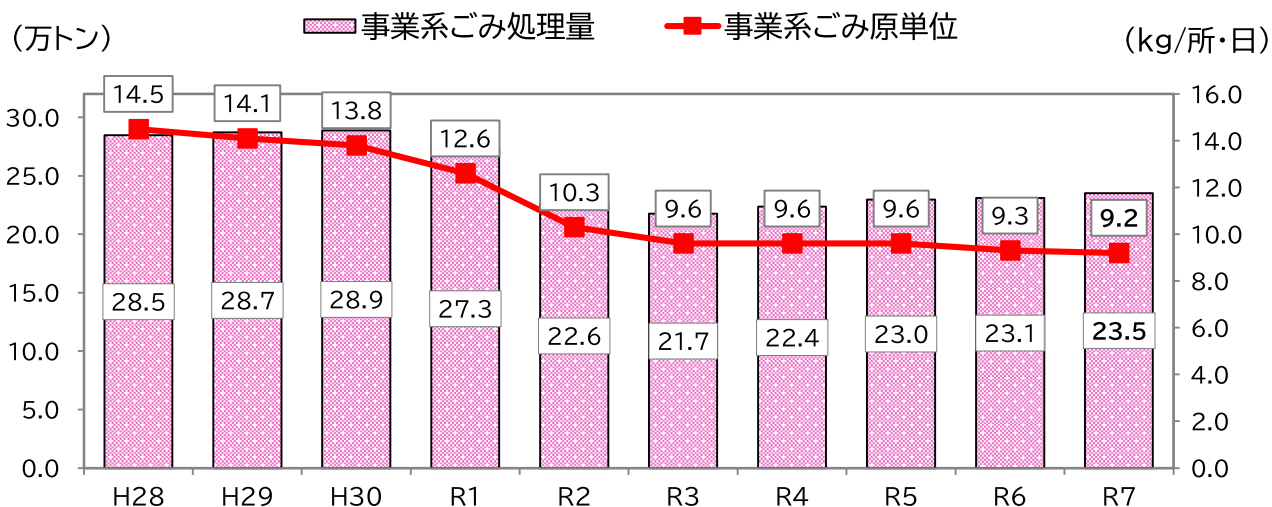
(1) ごみ処理量について



(2) 市民1人1日あたりの家庭ごみ処理量(家庭ごみ原単位)



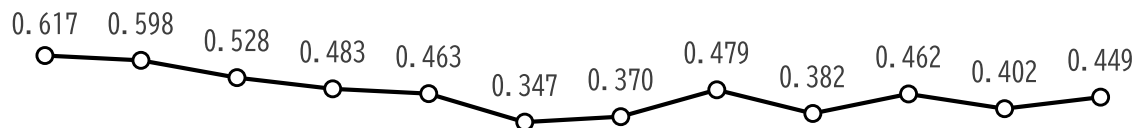
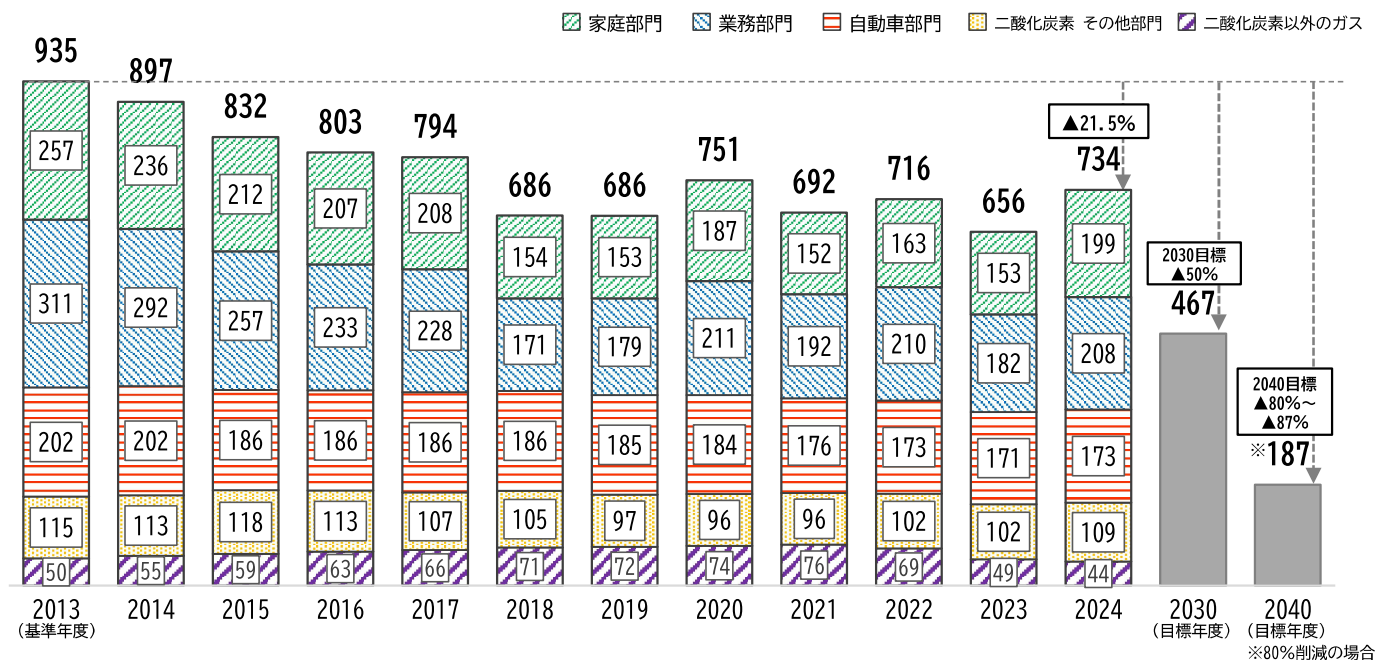
(3) 1事業所1日あたりの事業系ごみ処理量(事業系ごみ原単位)



※令和7年度の事業系ごみ原単位については、令和7年度の事業所数(法人市民税における課税事業所数)が公表前であるため、令和7年度の事業所数見込みを用いて算出している。

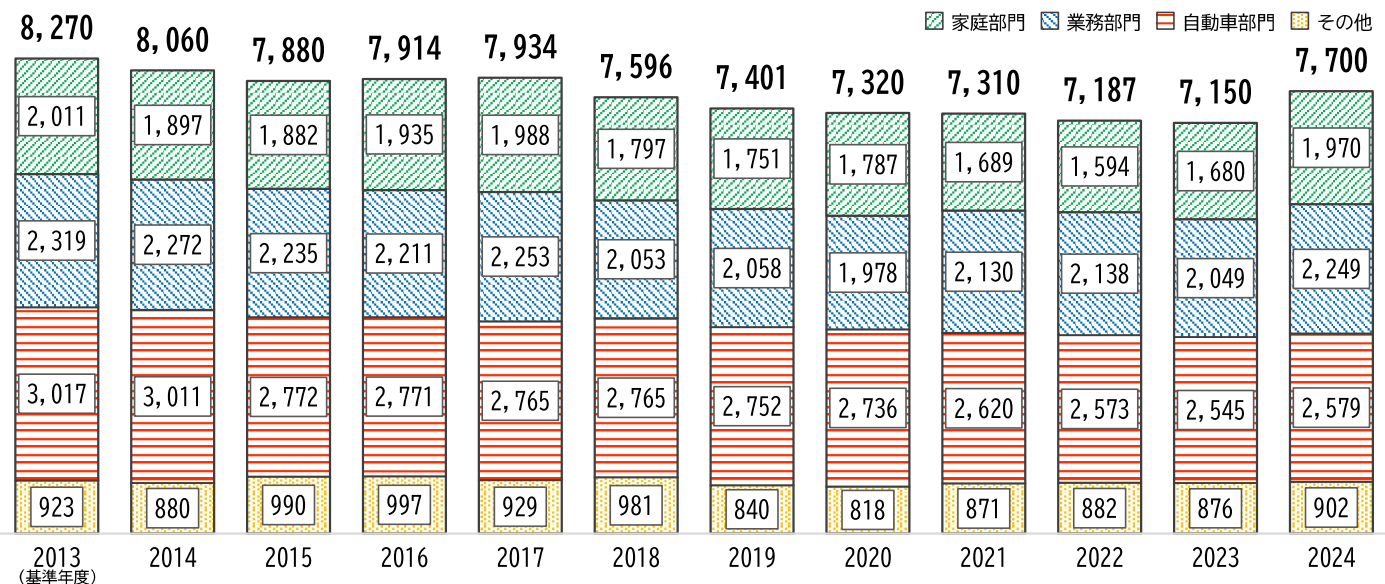
2 温室効果ガス排出量の状況

(1) 温室効果ガス排出量の推移（単位：万トン）



(参考) 電気のCO2排出係数 (kg-CO2/kWh) 環境省公表「電気事業者別排出係数」の九州電力株の値

(2) エネルギー消費量の推移（単位：万GJ）



	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2030 目標	2040 目標
世帯当たりの エネルギー消費量の削減率 (省エネ率) ※2013年度比	—	7.2%	9.4%	8.6%	7.6%	18.0%	21.6%	20.9%	26.3%	31.7%	29.1%	18.7%	43.2%	52.5%
業務系建物床面積当たりの エネルギー消費量の削減率 (省エネ率) ※2013年度比	—	2.1%	5.2%	5.2%	4.1%	13.4%	13.4%	17.5%	11.3%	12.4%	17.5%	9.3%	33.0%	40.0%

3 再生可能エネルギーの導入状況など

(1) 市有施設の再生可能エネルギー等による発電状況（令和7年度）

（ ）内の数値は前年度増減

種別	施設数	発電出力 (kW)	発電量 (kWh)	備考
太陽光 発電	メガソーラー	6	6,519 (△264,039)	8,174,571 ・大原メガソーラー発電所 ・蒲田メガソーラー発電所 ・青果市場太陽光発電所 ・西部水処理センター太陽光発電所 ・新西部水処理センター太陽光発電所 ・蒲田第2メガソーラー発電所
	その他	230 (+8)	4,420 (+706)	4,553,687 (+366,836) ・公民館 ・小中学校 等
バイオ マス 発電	廃棄物発電	4	80,900 (+100)	248,047,837 ※ (+1,786,712) ・清掃工場 [東部、西部、臨海、福岡都市圏南部]
	その他	2	2,299 (+100)	13,815,157 (+1,169,770) ・水処理センター[中部、和臼]
小水力発電	4	272	864,964 (△394,601)	・浄水場[瑞梅寺、乙金] ・曲淵ダム ・別所接合井
合計	246 (+8)	94,410 (+806)	275,456,216 (+2,664,678)	屋根貸し等による事業者設置を含み、 発電量は推計発電量を含む

※福岡都市圏南部の発電量(kWh)は、福岡市からの搬入量により算定

令和7年度導入施設

- ・太陽光発電 : 玄界小中学校、奈多公民館、千早西公民館、城原公民館、長住公民館
アイランドシティコンテナターミナル管理棟、照葉北公民館・老人いこいの家、周船寺小中学校
夫婦石浄水場（増設）舞鶴小中学校（増設）、下山門住宅5棟（増設）
- ・バイオマス発電 : 和臼水処理センター（増設）

(2) 住宅用エネルギーシステム導入補助によるシステム設置状況

年度			R 2 (2020)	R 3 (2021)	R 4 (2022)	R 5 (2023)	R 6 (2024)	R 7 (2025)
太陽光 発電	導入基数	年 間	141	170	267	310	342	388
		累 計	8,334	8,504	8,771	9,081	9,423	9,811
	発電出力 〔kW〕	年 間	773	813	1,330	1,630	1,858	2,030
		累 計	37,524	38,337	39,667	41,297	43,155	45,185
蓄 電 池 〔基〕		年 間	229	317	440	568	577	563
V ² (注 1) 〔基〕		年 間	7	8	24	28	14	5
高効率給湯器 〔基〕		年 間	—	—	—	—	39	66
燃 料 電 池 〔基〕		年 間	340	200	281	214	159	146
E ^M (注 2) 〔基〕		年 間	236	324	455	194	120	573
合 計 (注 3) 〔基〕		年 間	953	1,019	1,467	1,314	1,251	1,741

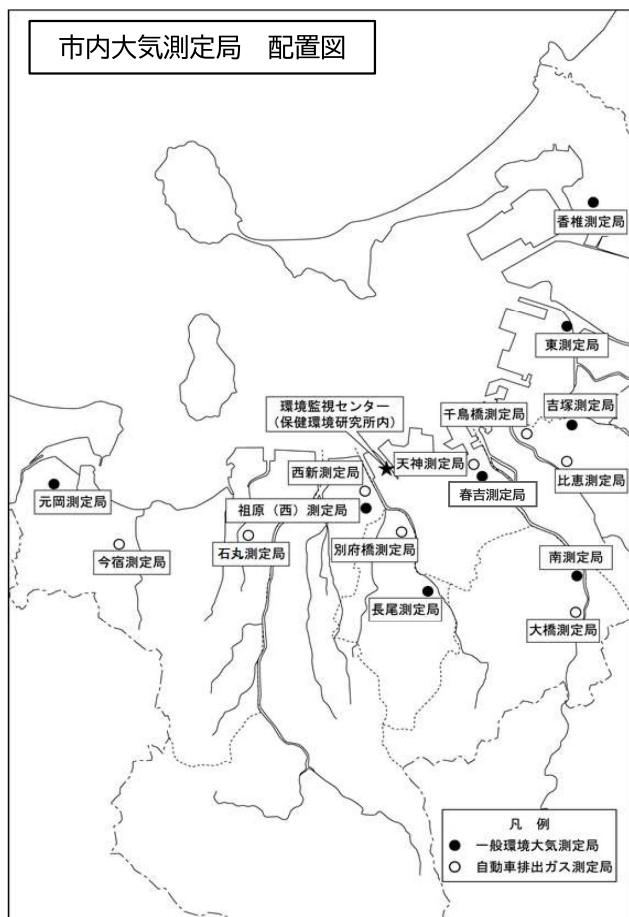
(注1) 電気自動車と住宅の相互で充電電を行うためのシステム (Vehicle to Home) のこと。

(注2) 電気の使用状況の確認や、照明・空調機器の制御などができるエネルギー・マネジメント・システム (Energy Management System) のこと。

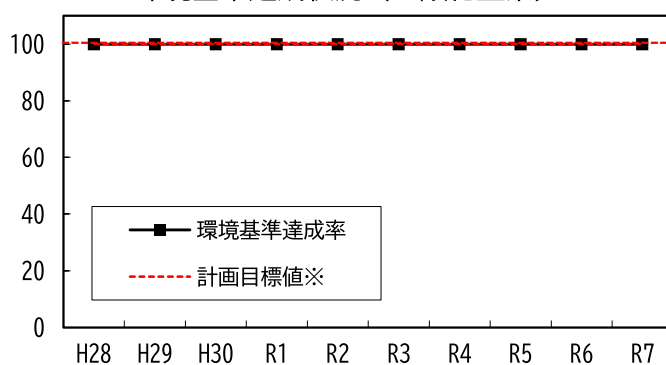
(注3) 基数は、補助にあたり導入が図られたシステムを含む。

4 環境の状況

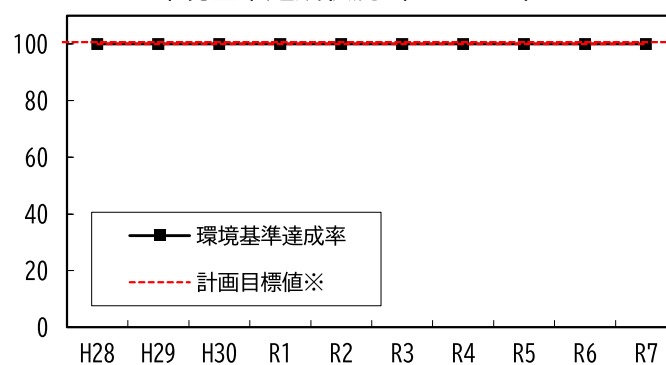
(1) 大気



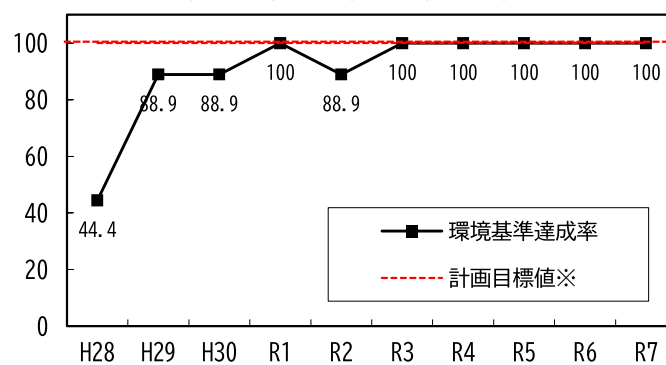
(%) 環境基準達成状況 (二酸化窒素)



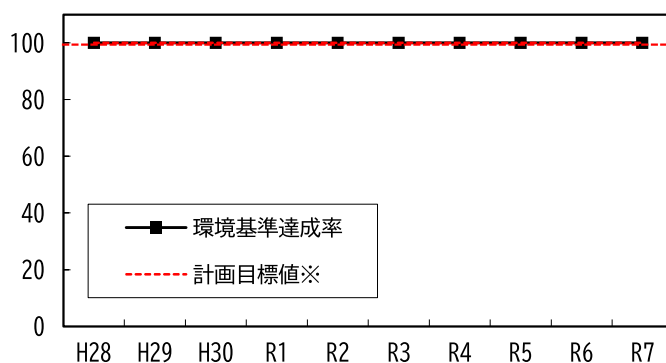
(%) 環境基準達成状況 (ベンゼン)



(%) 環境基準達成状況 (PM2.5)



(%) 環境基準達成状況 (大気ダイオキシン類)



<各項目の測定地点>

○二酸化窒素

全大気測定局 (16地点)

○ベンゼン

香椎、千鳥橋、大橋、西新 (4地点)

○PM2.5

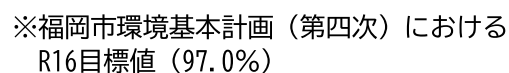
香椎、吉塚、春吉、長尾、元岡、
千鳥橋、大橋、西新、石丸 (9地点)

○大気ダイオキシン類

香椎、吉塚、春吉、南、長尾、西新、元岡
(7地点)

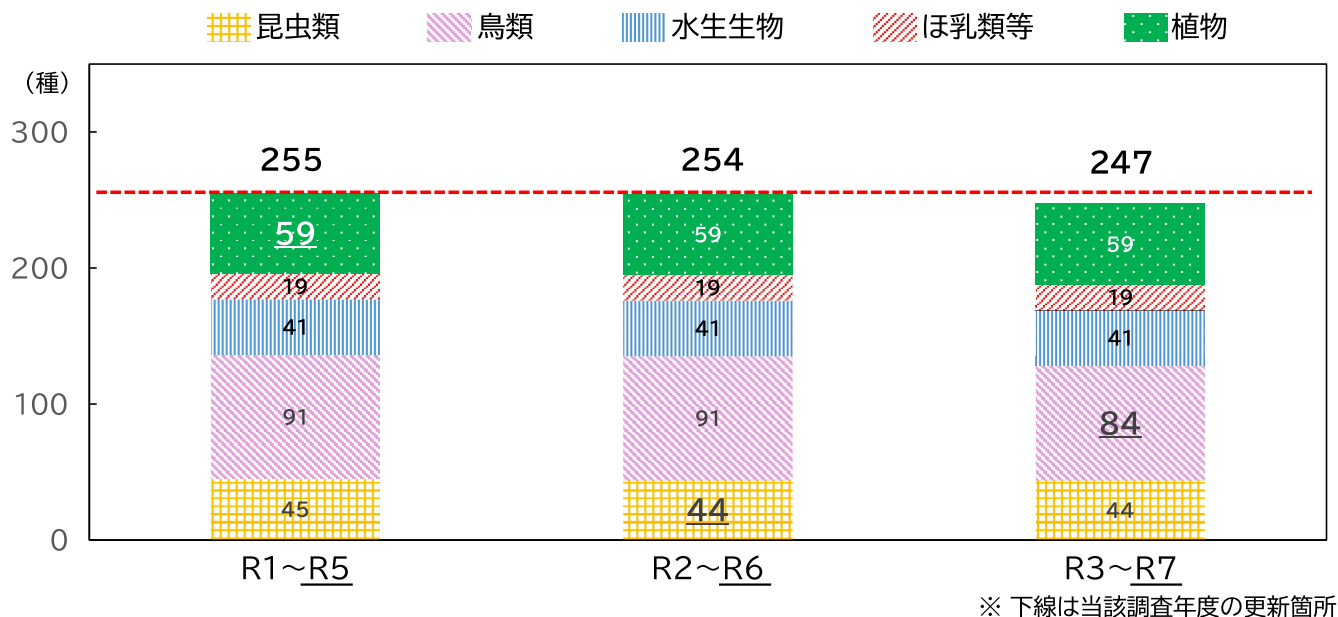
※福岡市環境基本計画 (第四次) におけるR16目標値 (全て100%)

監視対象:412.5km 評価区間:589区間



※福岡市環境基本計画（第四次）におけるR16目標値（全て100%）

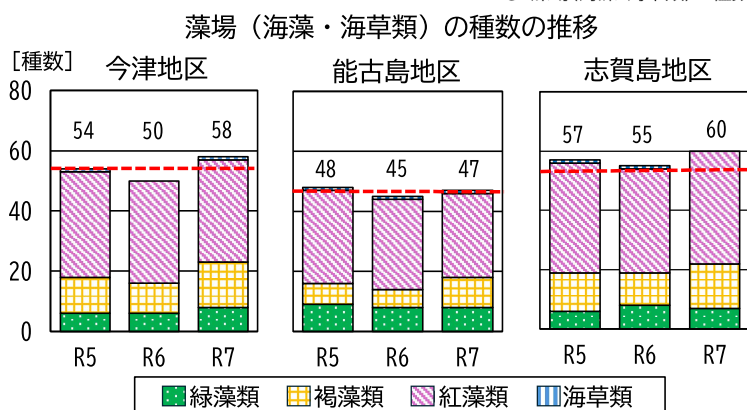
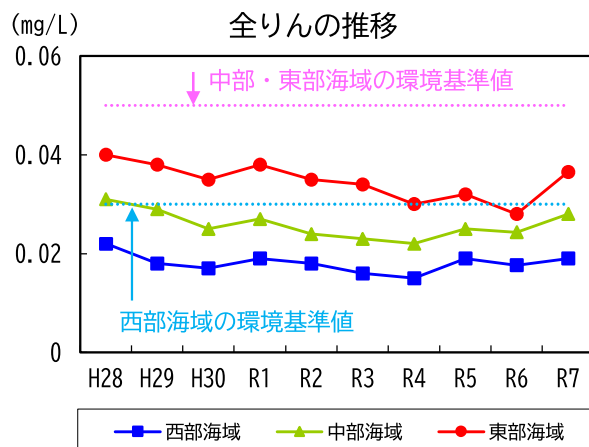
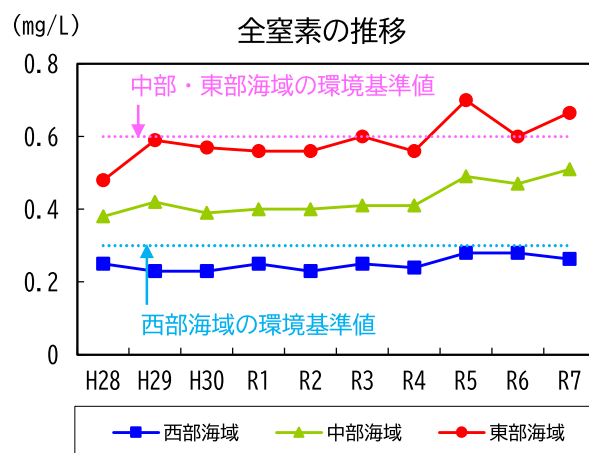
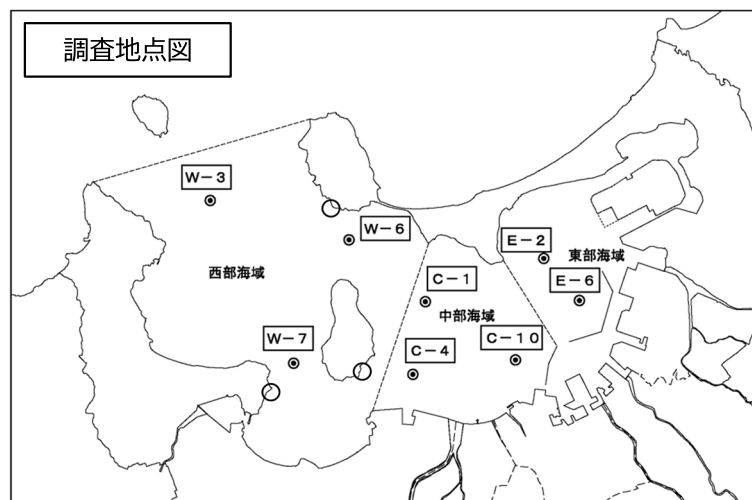
(4) 貴重・希少生物等の確認種数



※福岡市環境基本計画（第四次）におけるR16目標値（255種）

※「貴重・希少生物等の確認種数」については、毎年度実施している自然環境調査（年度により昆虫類、鳥類、水生生物、ほ乳類・は虫類、両生類、植物と異なる分類群を調査）の調査結果を順次反映した最新値を用いている。毎年度、更新された分類群の状況を確認するとともに、全体としての推移を把握している。

(5) 「博多湾環境保全計画（第三次）」におけるモニタリング調査



※博多湾環境保全計画（第三次）におけるR16目標値
（今津地区：54種、能古島地区：47種、志賀島地区：54種）

5 ファンドの概要

(1) 環境市民ファンド

① 設置の目的

「環境市民ファンド」は、地域やボランティア団体など市民の環境保全に関する実践活動を支援するとともに、地域に根ざした環境保全活動を展開することにより、本市における環境の保全を図ることを目的とする。

② 設置年月日

平成17年4月1日（福岡市環境市民ファンド条例）

③ 対象事業及び充当額

(単位：千円)

	ファンド充当額
1 3R（リデュース・リユース・リサイクル）	550,740
3Rステーション事業	82,379
地域集団回収等報奨制度	168,211
使用済小型電子機器回収事業	6,084
家庭系食品ロス対策の推進	1,738
リユース推進事業	797
プラスチックごみ発生抑制	12,455
福岡市環境活動連絡協議会	1,273
生ごみリサイクル推進事業	5,421
蛍光灯等の拠点回収事業	17,437
拠点での資源物回収事業	254,945
2 温室効果ガスの排出削減	384,195
緑のカーテン推進事業	1,758
ECOチャレンジ応援事業等	17,970
次世代自動車の普及に向けた支援	61,019
住宅用エネルギーシステム導入支援事業	303,448
3 自然環境の保護（地域清掃を含む）	38,076
ラブアース・クリーンアップ事業	5,266
博多湾環境保全計画の推進 ※市民共働モニタリング調査	3,270
生物多様性の推進事業	20,667
地域ぐるみ清掃推進事業	5,033
不法投棄対策 ※地域活動報奨金、地域活動支援	3,840
4 複合的な活動（上記3分野を含む）	21,343
環境フェスティバル	9,003
未来へつなげる環境活動支援事業	2,839
環境教育推進経費 ※環境学習支援促進	6,674
保健環境学習室事業 ※交流支援	2,827
合 計	994,354

④ 積立額

(単位：千円)

区 分	積立額	摘 要
寄 附 金	2,466	個 人 企 業 等
一 般 財 源	894,780	
合 計	897,246	

⑤ 基金の状況

(単位：千円)

令和6年度末 現 在 高	令和7年度中			令和7年度末 現 在 高
	繰 入	繰 出	差引増減(△)	
407,272	897,246	994,354	△97,108	310,164

(2) 事業系ごみ資源化推進ファンド

① 設置の目的

事業系ごみの資源化に向けた事業者の取組みを支援することにより、循環資源の更なる利用を促進し、循環型社会の形成に資することを目的に設置。

② 設置年月日

平成23年10月1日（福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド条例）

③ 対象事業及び充当額

(単位：千円)

	ファンド充当額
1 事業系ごみの減量・リサイクルに関する普及・啓発事業	52,554
事業所ごみ減量再資源化指導	6,602
事業系ごみ資源回収推進事業	1,062
事業系食品廃棄物3R推進事業	42,338
小学校における食の資源循環推進プログラム	2,552
2 事業系ごみの減量・リサイクルに取り組む事業者への支援事業	6,994
事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業	6,994
事業系一般廃棄物資源化施設の整備支援	-
3 その他必要と認める事業	13,481
事業系ごみの資源化調査	13,027
事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会	454
合 計	73,029

④ 積立額

(単位：千円)

区 分	積立額	摘 要
寄 附 金	3,183	個 人 企業等
運 用 益 金	5,058	事業系ごみ資源化推進ファンド利子収入
一 般 財 源	-	
合 計	8,241	

⑤ 基金の状況

(単位：千円)

令和6年度末 現 在 高	令和7年度中			令和7年度末 現 在 高
	繰 入	繰 出	差引増減(△)	
778,188	8,241	73,029	△64,788	713,400

6 補助金等の支出状況

補助金及び負担金のうち、市民・事業者に対する補助を行っているもの。

(単位：千円)

補 助 金 等 の 名 称	交付先等	最終 予算額	支出 済額	翌年度 繰越額	不用額
事業系ごみ資源化技術 実証研究等支援事業補助金	事業者、大学等	14,000	6,994	-	7,006
未来へつなげる 環境活動支援事業補助金	市民団体・ NPO法人等	2,648	2,404	-	244
脱炭素建築物 誘導支援事業補助金	市民・事業者等	55,000	42,300	-	12,700
金融機関と連携したカーボン ニュートラル経営促進事業補助金	事業者	4,500	-	-	4,500
地域脱炭素移行・再エネ推進 重点対策加速化事業補助金	事業者	96,728	96,728	-	-
併用世帯ごみ収集事業 補助金	ごみ収集 許可業者	2,028	1,467	-	561
食品廃棄物資源化推進事業負担金		77,450	12,587	-	64,863
生ごみ堆肥化容器 購入費補助金	市民	1,700	1,473	-	227
事業系食品廃棄物 資源化費用補助金	事業者	52,000	11,018	-	40,982
事業系食品廃棄物 分別保管場所等整備費補助金	事業者	5,000	63	-	4,937
事業用生ごみ処理機導入 支援補助金	事業者	18,750	33	-	18,717
福岡市地球温暖化対策 市民協議会負担金		526,600	389,011	105,000	32,589
福岡市住宅用エネルギー システム導入支援事業補助金	市民・住宅の 管理組合等	269,500	266,748	-	2,752
福岡市次世代自動車の普及に 向けた支援事業補助金	市民・事業者等	87,100	61,809	-	25,291
福岡市事業所の再エネ設備 導入支援事業補助金	事業者	25,000	21,500	-	3,500
福岡市事業所の省エネ設備 導入支援事業補助金	事業者	145,000	38,954	105,000	1,046
合 計		778,954	551,491	105,000	122,463